

5 製造業の生産額

製造業の生産額のうち、構成比の大きい業種は化学製品で 19.6%を占め、次いで非鉄金属 12.8%、生産用機械 11.9%、電子部品 9.3%、金属製品 7.9%の順となっている。

製造業の生産額を 37 部門表により 19 部門でみると、化学製品が最も大きく、次いで非鉄金属、生産用機械、電子部品、金属製品の順となっている。ただし、平成 17 年との比較では、非鉄金属、金属製品、電子部品はウエイトを落とし、化学製品、生産用機械などでウエイトが高くなっている。

さらに細かく 108 部門表により 55 部門で生産額をみると、生産額では医薬品が最も大きく、次いで生産用機械、非鉄金属加工製品、建設・建築用金属製品、その他の電子部品の順となっている。

また、特化係数が高い部門は、医薬品、建設・建築用金属製品、非鉄金属加工製品、化学肥料、非鉄金属製錬・精製の順となっている。

これらのことから、生産額、特化係数がともに大きい医薬品、非鉄金属加工製品、建設・建築用金属製品が平成 23 年の富山県製造業の特徴ある産業といえる。

図 1 製造業の部門別生産額の構成比

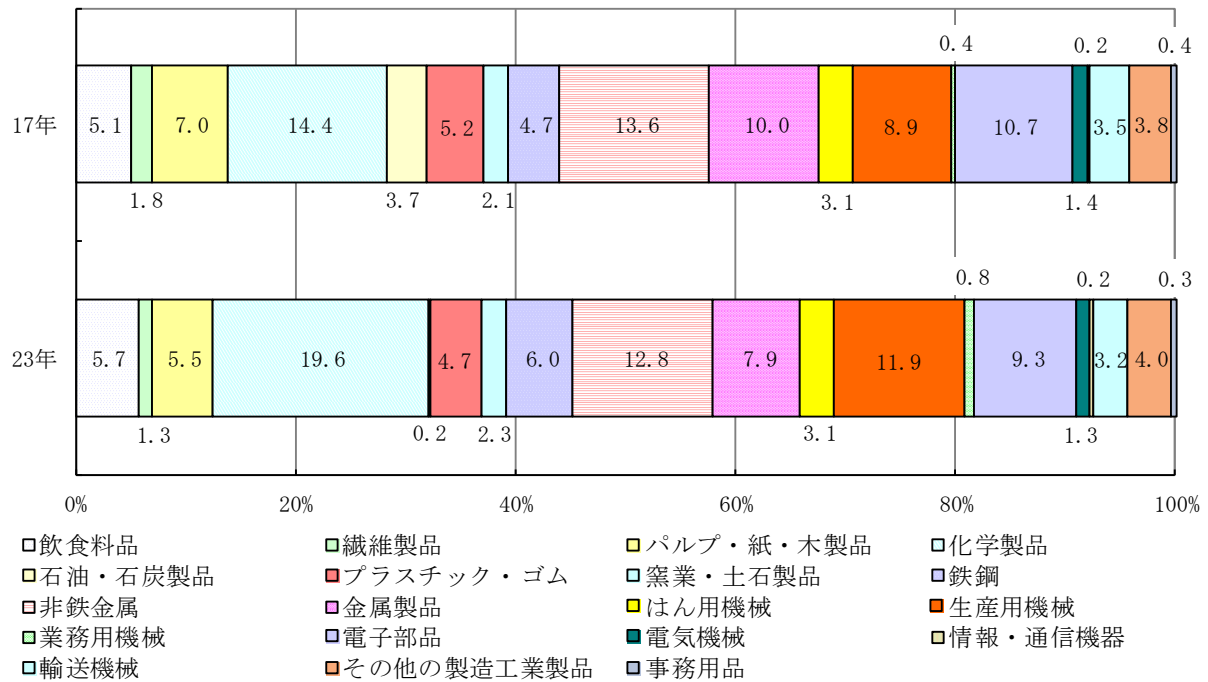


図 2 製造業の部門別生産額・特化係数

